

経営比較分析表（令和6年度決算）

北海道恵庭市 島松駅横駐車場

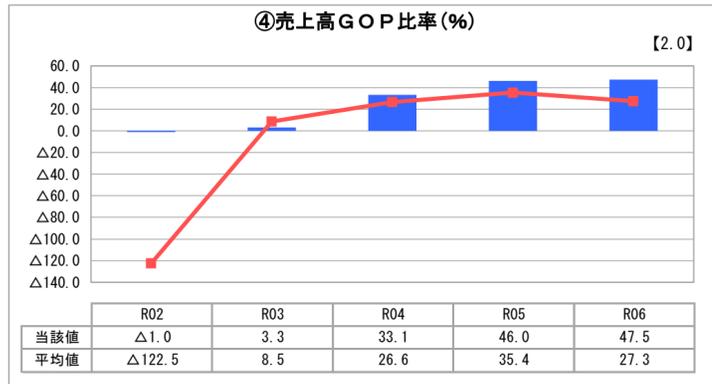
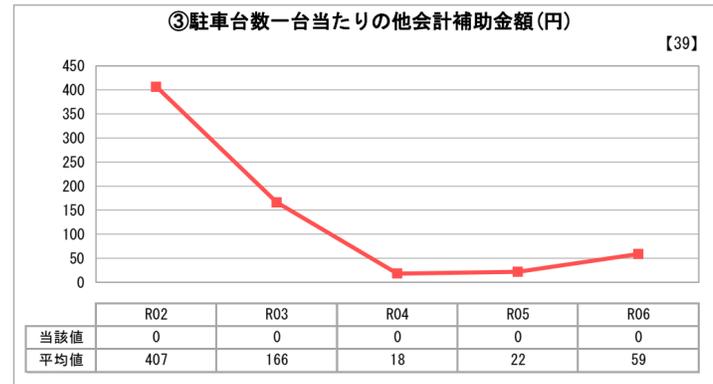
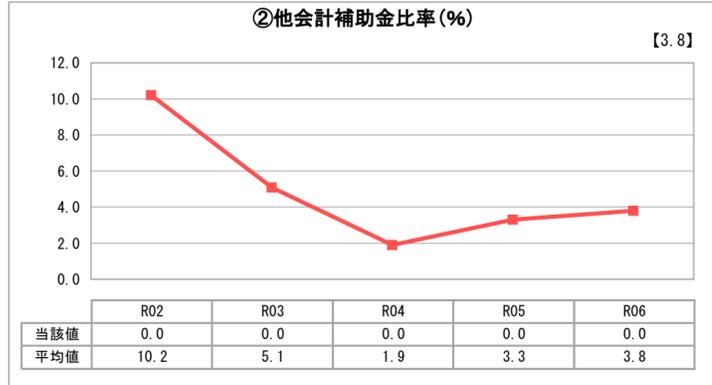
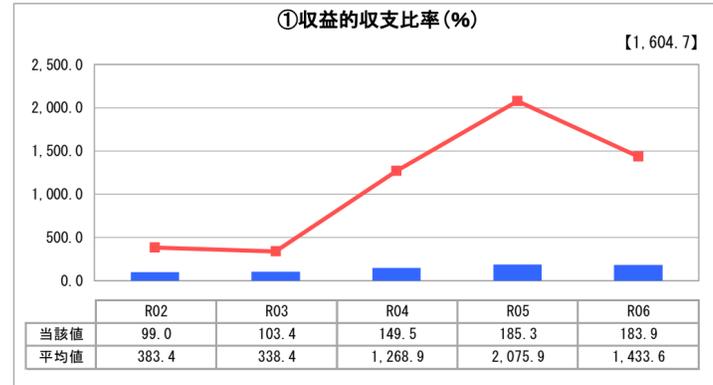
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	1,334
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
109	100	利用料金制

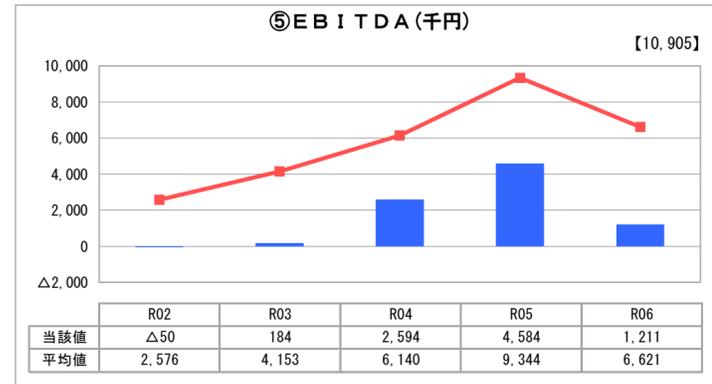
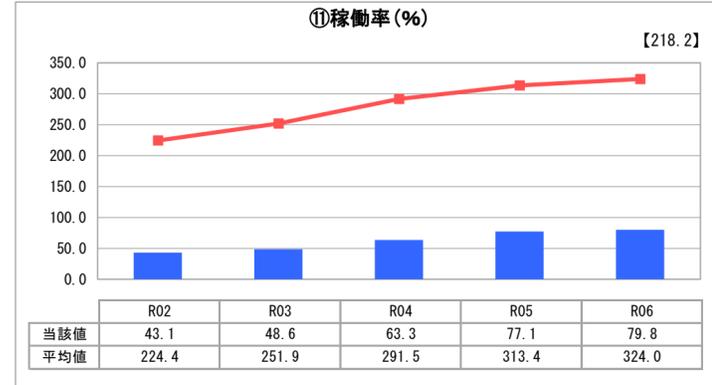
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

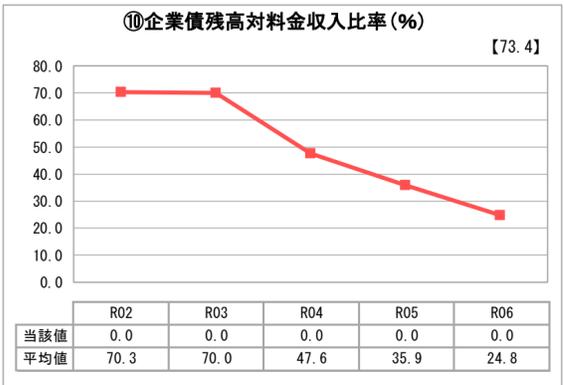


⑦敷地の地価(千円)

51,238

⑧設備投資見込額(千円)

29,021



分析欄

1. 収益等の状況について
 JR駅や文化施設に近接している当駐車場は、令和6年度指定管理者制度に移行した際に、施設に設置されている入庫ゲート、券売機、精算機の入れ替えを実施したが、設置工事期間中は無料開放したことから、収益的収支比率が若干減少しました。一般会計からの繰入金、他会計からの補助金、地方債などに頼らない安定した経営ができており、指定管理者制度への移行後は指定管理者の独立採算による管理運営となり、市から指定管理者への指定管理料の支出は要しません。EBITDAは令和6年度減少しましたが、7月より指定管理者制度に移行し、運営は指定管理者が市からの指定管理料を受けず独立採算で行っていることに起因しているものと考えられます。

2. 資産等の状況について
 当駐車場は平成19年度に整備した青空駐車場であり、固定資産は土地です。土地についてはJR駅近接という立地条件上、地価は非常に高いものとなっています。企業債残高対料金収入比率は、整備分の借入は既に償還が終わっており、また一般会計等の負担もないことからゼロとなっています。

3. 利用の状況について
 当駐車場はJR駅や文化施設に近接しており、需要が高い施設です。利用の中心はJR通勤者をはじめとした長時間利用者ですが、駐車台数には余裕がある状況です。現在建設中の(仮称)島松地区複合施設用地に当駐車場敷地の一部が含まれており、駐車可能台数が既存の利用可能台数より減少することから、駐車場需要への対応が必要となります。稼働率の傾向は、令和2年度以降緩やかな増加傾向にあります。

全体総括
 当駐車場はJR駅及び文化施設に近接しており駐車需要が高い施設です。稼働率は上昇傾向にありますが、現在建設中の(仮称)島松地区複合施設用地に当駐車場敷地の一部が含まれており駐車可能台数が減少することから、指定管理者と対応について協議していきます。